

高等部の生活

自身の個性を生かし、仲間とともに健康で充実した学校生活を過ごすことを通して、卒業後、自分らしく自立的に生活できるよう、以下の点に重点を置く。

- 学校生活の計画に参加し、自分の考えや意見を話し合うなどして、主体的に生活できるようにする。
- 卒業後、家庭や職場、施設等で自分なりの自立した生活を送ることができるよう、自分のことは自分で考え、行う態度や習慣を身に付けるようにする。
- 社会の中で集団の一員として生活できるよう、集団生活でのルールを守ると共に、自分の役割を理解し果たすようにする。
- 心身の健康の保持増進に努め、安全・衛生を含む態度や習慣を身に付けるようにする。
- 産業現場等における実習を中心に卒業後の生活を経験し、卒業後に必要な知識、技能、態度を身に付けるようにする。
- より良い卒業後の生活につなげられるよう、進路について丁寧な情報交換を行い、生徒の意思を尊重して進路を決定できるようにする。

(1) 学級編制と生徒数

学級	男	女	計
1年	7	2	9
2年	6	3	9
3年	8	0	8
合計	21	5	26

(2) 週日課表

時	曜	月	火	水	木	金
		登校・着替え				
9:00		個別課題学習・SHR				
9:30		全校朝会 (月1回)	朝の運動(保健体育)			
10:15		作業学習				
12:00		給食 昼休み				
13:00		児童生徒会	「職業/家庭」※学年又はグループ 「音楽/美術」※学年単位 「スポーツ(保健体育)」※グループ			
13:50		チャレンジタイム(個別課題学習/自立活動)				
14:20		清掃				
14:30		着替え・SHR				
15:00		下校指導				
15:30						

(3) 一日の生活の流れ

① 登校・着替え (9:00)

登校後、連絡帳を出すなど自分の荷物を整理し、着替えをする。

② 個別課題学習・SHR (9:00～9:30)

個別課題学習では、生徒の実態に応じた弁別課題や読み・書き・計算などの学習やクラスの係活動に取り組む。SHRでは、出欠や日程の確認を行う。

③ 全校朝会 (月曜日 9:30～10:00)

内容は、小学部の項に同じ (p9 参照)。

④ 朝の運動 (火～金曜日 9:30～10:00)

内容は、中学部の項に同じ (p12 参照)。

⑤ 作業学習 (10:15～12:00)

高等部生活の中心の活動である。作業班は、木工班、農耕班、工芸班の3班からなる。学年・学級をこえた、いわゆる縦割りで編成する。生徒の希望や個性、作業班の実情などを考慮して所属を決定する。

各作業班とも、それぞれに主要な製品・生産物を定め、年間、ほぼ恒常的に取り組んでいる。生徒が目当てや見通しをもち、意欲的・主体的に取り組めるよう、時期ごとにテーマを設定し、活動にまとめりや節目をつけて、展開するようにしている。

どの作業班も、よりよい製品や生産物を作ることに励むのはもちろんのこと、完成度の高い製品や生産物作りに努めている。製品作り・栽培活動を中心に、販売活動等にも積極的に取り組むとともに、原材料の注文・購入から、販売・会計までの一連の流れを生徒が主体となって運営できるようにしている。

木工班 鍋敷き、木製皿、マルチボックス等を主要製品とし、一人ひとりが工程を担当して製作している。道具・補助具を工夫し、どの生徒も存分に取り組み、力を合わせて、より良い木工製品を製作するように努めている。

農耕班 学校の敷地外に畑を借り、無農薬栽培にこだわって、ジャガイモ、ダイコン、ポップコーンなどを栽培している。季節の野菜も栽培し、直売も行っている。漬け物、ポップコーン等の加工品作りにも取り組んでいる。

工芸班 中学部が染めた本藍染め糸を使い、本格的な織り機で布を織って、コースター、コインケース等を作っている。また、本革によるキーホルダー、ペン立て等の製品の製作に取り組んでいる。

⑥ 給食 (12:00～13:00)

運搬・配膳等をみんなで協力して行い、各学級に配膳した後、学級ごとに給食をとる。

⑦ 音楽 (13:00～13:45) ※⑦～⑨、⑪は諸行事や時期により、重ならないように設定時期や諸行事に向けて合奏やダンス、手話を交えた合唱などに学級単位で取り組む。

⑧ 美術 (13:00～13:45)

時期や諸行事と関連させて素材とじっくり関わる造形や絵画などに学級単位で取り組む。

⑨ スポーツ (13:00～13:45)

キックベースボール、ティーボール、ボッチャ、サッカー、グラウンドゴルフ、水泳、フライングディスク等、豊かなスポーツライフの実現につながるよう2グループ程度に分かれて様々

な競技や種目に取り組む。

- ⑩ **保健学習**（毎月1回、年間10回程度、金曜日 9:30～10:10）
卒業後の生活を見据えて、心と身体の健康や発達、病気の予防や健康的な生活、人との望ましいかかわり方等について学習する。
- ⑪ **職業／家庭**（13:00～13:45）
「産業現場等における実習」に向けての準備に加え、働くことの意義や役割を理解することに重点を置き、賃金とその使い道、余暇の過ごし方、日常生活で使う道具・器具の使用、掃除など、将来の生活に必要な活動に学級やグループ単位で取り組む。
- ⑫ **道徳**（教育活動全体を通じて各学習の中で取り組む）
生徒の実態に応じて、他者とよりよく生きるための道徳性を身につけられるようにルールやマナー、伝統や文化等について家庭と連携しながら取り組む。
- ⑬ **児童生徒会**（毎月1回程度 月曜日 13:00～13:45）
内容は、中学部の項と同じ（p13参照）
- ⑭ **清掃・着替え・SHR**（14:20～15:00）
各教室、集会室、トイレなど担当場所の清掃を行う。清掃の終わった生徒は、下校に向けて着替え・荷物整理等を行う。帰りのSHRでは、一日の振り返り、翌日の日程確認等を学級で行う。
- ⑮ **下校指導**（15:00～15:30）

（4）産業現場等における実習

実習の場を、企業や作業所などに設定し、卒業後の働く生活を目指して、より実践的な働く力を身につけることを主たる目的とする。

- ・ 原則として、実習先事業所の勤務条件に合わせて実習を行う。
- ・ 原則として、前期、後期ともに一人1事業所とし、担任は巡回訪問する。
- ・ 期間

5月～6月	2週間	2年生・3年生（1年生は校内実習）
10月	2週間	1年生・2年生・3年生
適宜		各学年で必要とされる生徒に限って随時行う